

2022年4月1日～2024年3月31日の間に 当科において慢性肝疾患と診断されMRエラストグラフィを 施行された方及びご家族の方へ

「慢性肝疾患におけるルミパルスプレスト 型コラーゲン・7Sの肝線維化診断能評価」への
ご協力をお願い

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者	川崎医科大学	総合内科学2	准教授	川中美和
研究分担者	川崎医科大学	総合内科学2	教授	河本博文
	川崎医科大学	総合内科学2	特任教授	春間賢
	川崎医科大学	総合内科学2	講師	末廣満彦
	川崎医科大学	総合内科学2	講師	西野謙
	川崎医科大学	総合内科学2	講師	浦田矩代
	川崎医科大学	総合内科学2	講師	谷川朋弘
	川崎医科大学	総合内科学	臨床助教	河田真由子
	川崎医科大学	総合内科学2	大学院生	石井克憲

1. 研究の概要

日本では近年、急速な生活習慣病の増加に伴い、NAFLD (non-alcoholic fatty liver disease : 非アルコール性脂肪肝)が増加し、推定患者数は1,900万人とされています。その中でもNASH (non-alcoholic steatohepatitis : 非アルコール性脂肪肝炎)は肝臓に一定期間強い炎症が持続し、線維化が進行すると肝硬変や肝細胞がんに進展し予後不良となります。このため、NAFLDや他の慢性肝疾患から線維化が進展した症例を抽出することが臨床上きわめて重要となります。

肝線維化を診断するためには肝生検はゴールドスタンダードとされていますが、出血や疼痛のリスクなどもある侵襲的な検査です。このため近年、非侵襲的肝線維化診断方法として、画像診断や血清学的な診断方法が研究されています。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2022年4月1日～2024年3月31日の期間に川崎医科大学総合医療センターにて非アルコール性脂肪性肝疾患 (NAFLD)を含む慢性肝疾患と診断され、MRエラストグラフィを施行された方を対象としています。

2) 研究期間

倫理委員会承認日～2024年12月31日

3) 研究方法

上記の研究対象期間に通常診療でMRエラストグラフィやルミパルスプレスト 型コラーゲン・7Sを測定した人を対象にこれらと比較し有用性を検討します。

4) 使用する試料・情報の種類

情報：年齢、性別、MRエラストグラフィの結果、肝線維化マーカーの結果、血液検査の結果 等
試料：血清

5) 外部への試料・情報の提供

この研究に使用する情報・試料は以下の共同研究機関に提供させていただきます。提供の際、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し、提供させていただきます。

共同研究機関 富士レビオ株式会社 研究代表者 研究開発本部 試薬開発部長 金子敦

6) 試料・情報の保存及び二次利用

この研究に使用した試料・情報は、論文等の発表から5年間、川崎医科大学総合内科学2医局内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の試料・情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した試料・情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会にて承認を得ます。

7) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの試料・情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2024年9月30日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<お問い合わせ・連絡先>

川崎医科大学 総合内科学2

氏名：川中美和

電話：086-225-2111 内線 85328（平日：9時00分～16時00分）

ファックス：086-232-8343

E-mail：naika2@med.kawasaki-m.ac.jp

<研究組織>

研究代表機関名 川崎医科大学 総合内科学2

研究代表責任者 川崎医科大学 総合内科学2 准教授 川中美和

3. 資金と利益相反

本研究を実施する川崎医科大学総合内科学2は、富士レビオ株式会社より研究費の受入があります。

本研究を実施するにあたり、上記の内容を含め、本研究に携わる研究者は富士レビオ株式会社に関する利益相反の内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。

また、本研究終了後は研究成果を発表いたします。研究成果の発表に際しても、本研究に関する利益相反について明らかにした上で発表します。